



自主防災活動に 参加しましょう

やっ
て
み
よう!

大災害が発生すると、行政や消防、警察などの防災機関が十分に対応できない可能性があります。そんなとき力を発揮するのが、「自主防災会」です。「自分たちの町は自分たちで守る」という心構えで、**自主防災会の活動に積極的に参加し、災害に強い地域をつくりましょう。**

自主防災会の役割

平常時と災害時における自主防災会の役割を把握し、いざというときに組織力を発揮できるよう、平常時からみんなで協力し合いながら防災活動に取り組みましょう。

平常時の活動

役割分担を明確にして訓練等を実施し、緊急時に役立つ活動につなげましょう。

知識の普及

防災についての正しい知識を地域に普及させるために、防災イベントの実施や防災地図の作製などを通じて防災知識の普及をする。



巡視・防災点検

各家庭の防災用品の点検、防災倉庫の備品や消防水利の確認、燃えやすいものの放置状況、ブロック塀や石垣、看板、自動販売機など、倒れやすいものの点検など。



資機材の整備

消火活動、応急手当、救出・救護、避難誘導など、災害時に必要となる資機材を準備し、定期的に点検や使用方法を確認する。



訓練の実施

日ごろから災害を想定し、運営訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練、応急救護訓練、情報収集・伝達訓練、炊き出し訓練など、防災活動に必要な知識や技術を習得する。



災害時の活動

● 避難所の準備

避難所施設の状況確認、避難者の居住場所と業務の割り振りなど。



● 避難誘導

地域住民等の安否確認、避難所への誘導、要配慮者の安否確認・援助など。



● 食料・物資関係

備蓄食料や救援物資等の避難所への運搬および配布、炊き出しなど。



● 衛生管理

水の確保・トイレの清掃、ゴミの搬出保管、施設内の清掃など。

